



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年11月6日

上場会社名 わかもと製薬株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4512 URL <https://www.wakamoto-pharm.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 五十嵐 新  
問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 目 篤 TEL 03-3279-0371  
半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無: 無  
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	3,811	5.3	△276	—	△256	—	△141	—
2024年3月期中間期	3,618	△10.0	△328	—	△319	—	△222	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	△4.08	—
2024年3月期中間期	△6.42	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	15,256	11,946	78.3	344.21
2024年3月期	15,421	12,026	78.0	346.50

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 11,946百万円 2024年3月期 12,026百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 2025年3月期(予想)の配当は未定であります。  
直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2025年3月期の業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	34,838,325株	2024年3月期	34,838,325株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	131,783株	2024年3月期	131,605株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	34,706,614株	2024年3月期中間期	34,706,871株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間における経営成績につきましては、以下のとおりです。

	2024年3月期 第2四半期 (中間期) (百万円)	2025年3月期 第2四半期 (中間期) (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	3,618	3,811	192	5.3
売上総利益	1,599	1,768	168	10.5
営業損失(△)	△328	△276	51	—
経常損失(△)	△319	△256	63	—
中間純損失(△)	△222	△141	81	—

売上高は、医薬事業における製品供給停止の影響等による減少がありましたが、ヘルスケア事業における主力製品等の増加、グローバル事業における国内用乳酸菌原料の増加により、38億1千1百万円と前年同期に比べ、1億9千2百万円増加しました。売上総利益は17億6千8百万円と前年同期に比べ、1億6千8百万円増加しました。一方、販売費および一般管理費は人件費等の増加により、20億4千4百万円と前年同期に比べ1億1千7百万円増加しました。

以上の結果、営業損失2億7千6百万円、経常損失2億5千6百万円、法人税等調整額を△1億2千6百万円計上したため、中間純損失1億4千1百万円となりました。

セグメント別の事業概況は、次のとおりであります。

## ①医薬事業

医薬事業では、医療機関や卸への医療用医薬品の適正使用の推進と副作用関連の情報提供を推進してまいりました。また、MRの活動量、卸との連携をより一層強化し、既存の後発医薬品、体外診断用医薬品の売上伸長に努めてまいり、薬価改定の影響がありましたが、「カルテオロール塩酸塩LA点眼液」、「ヒアルロン酸Na点眼液0.1%」、「リノロサル眼科耳鼻科用液」の売上が増加いたしました。一方で、製品供給停止の影響により「マキユイド眼注用40mg」、流行性角結膜炎の減少により体外診断用医薬品「キャピリア アデノ アイ Neo」の売上が減少しました。その結果、売上高は15億5千3百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

## ②ヘルスケア事業

ヘルスケア事業では、広告宣伝方法の見直しに伴い広告宣伝費を抑制したことにより、「アバンビーズ オーラルタブレット」の売上が減少しましたが、SNSを中心とした広告宣伝を強化した事により、女性特有の悩みに寄り添うことを目的とした「フェミフローラ」の売上が増加しました。また、インバウンドの取り込みと2023年10月に実施した価格改定が寄与し、主力製品の「強力わかもと」の売上が増加しました。これらの結果、売上高は12億6千3百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

## ③グローバル事業

グローバル事業では、台湾などアジア圏での「強力わかもと」の販売に加え、欧米、アジア圏におけるライセンスイン・アウトの活動、中国越境ECの拡大、乳酸菌事業の拡大に努めてまいりました。一方、国内での診断薬は在庫調整等の影響で売上が減少しましたが、乳酸菌原料は売上が増加しました。その結果、売上高は9億5百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

## ④不動産賃貸業

不動産賃貸業の主たる収入はコレド室町関連の賃貸料であります。店舗収入が増えた影響により増加いたしました。その結果、売上高は8千9百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間末における総資産は、152億5千6百万円となり前事業年度末比1億6千4百万円(1.0%)の減少となりました。流動資産は83億9千7百万円となり5億7千2百万円(6.3%)の減少、固定資産は68億5千9百万円となり4億8百万円(6.3%)の増加となりました。

流動資産が減少いたしましたのは、売掛金が減少したことが主たる要因であります。固定資産が増加いたしましたのは、投資有価証券が増加したことが主たる要因であります。

一方、負債の部は、33億1千万円となり前事業年度末比8千4百万円(2.4%)の減少となりました。流動負債は17億9千万円となり1千7百万円(0.9%)の減少、固定負債は15億1千9百万円となり6千7百万円(4.2%)の減少となりました。

流動負債が減少いたしましたのは、未払債務が減少したことが主たる要因であります。一方、固定負債が減少いたしましたのは、繰延税金負債が減少したことが主たる要因であります。

純資産の部は、119億4千6百万円となり前事業年度末比7千9百万円(0.6%)の減少となりました。利益剰余金が減少したことが主たる要因であります。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末の78.0%から78.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社が製造販売する製品「マキュエイド眼注用40mg」において、出荷判定試験で不適合となる結果が認められたため、現在当該製品の供給を停止しております。現在、出荷再開に向けて尽力しておりますが、現時点で具体的な出荷再開時期は未定であります。本件について現時点で影響額の正確な把握が困難であることから通期の業績予想につきましては「未定」としてしております。今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,664,647	3,618,168
売掛金	2,814,807	2,364,314
商品及び製品	1,030,843	1,153,440
仕掛品	352,981	320,038
原材料及び貯蔵品	622,211	685,703
未収還付法人税等	22,567	4,045
その他	461,762	251,464
流動資産合計	8,969,821	8,397,175
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,018,596	8,027,416
減価償却累計額	△5,598,291	△5,682,513
建物(純額)	2,420,304	2,344,903
構築物	268,904	268,904
減価償却累計額	△256,385	△257,881
構築物(純額)	12,518	11,023
機械及び装置	8,451,641	8,559,637
減価償却累計額	△8,077,453	△8,119,462
機械及び装置(純額)	374,188	440,174
車両運搬具	37,843	37,843
減価償却累計額	△35,738	△36,731
車両運搬具(純額)	2,104	1,111
工具、器具及び備品	1,037,957	1,066,362
減価償却累計額	△965,738	△963,462
工具、器具及び備品(純額)	72,218	102,900
土地	82,947	82,947
建設仮勘定	63,625	125,344
有形固定資産合計	3,027,908	3,108,404
無形固定資産		
ソフトウェア	252,616	309,081
ソフトウェア仮勘定	100,752	1,052
その他	3,680	3,680
無形固定資産合計	357,049	313,813
投資その他の資産		
投資有価証券	2,442,113	2,683,897
保険積立金	284,916	288,720
修繕積立金	108,851	123,851
その他	263,996	373,287
貸倒引当金	△33,603	△32,403
投資その他の資産合計	3,066,274	3,437,352
固定資産合計	6,451,232	6,859,570
資産合計	15,421,054	15,256,746

(単位:千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	806,011	823,290
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	27,816	34,023
賞与引当金	163,900	230,600
その他	710,414	602,961
流動負債合計	1,808,142	1,790,875
固定負債		
退職給付引当金	999,826	989,318
長期預り金	164,144	160,446
繰延税金負債	422,867	369,589
固定負債合計	1,586,838	1,519,354
負債合計	3,394,980	3,310,229
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,395,887	3,395,887
資本剰余金	2,675,826	2,675,826
利益剰余金	4,711,303	4,465,469
自己株式	△36,391	△36,432
株主資本合計	10,746,626	10,500,749
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,279,447	1,445,766
評価・換算差額等合計	1,279,447	1,445,766
純資産合計	12,026,073	11,946,516
負債純資産合計	15,421,054	15,256,746

## (2) 中間損益計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,618,388	3,811,000
売上原価	2,019,241	2,042,910
売上総利益	1,599,146	1,768,089
販売費及び一般管理費	1,927,525	2,044,771
営業損失(△)	△328,378	△276,681
営業外収益		
受取利息	15	226
受取配当金	30,064	26,028
その他	7,623	6,204
営業外収益合計	37,703	32,459
営業外費用		
支払利息	239	411
固定資産除却損	8,605	216
寄付金	9,819	10,979
保険解約損	10,001	-
その他	499	523
営業外費用合計	29,164	12,131
経常損失(△)	△319,840	△256,353
特別利益		
投資有価証券売却益	175,097	-
特別利益合計	175,097	-
特別損失		
固定資産除却損	5,428	1,936
棚卸資産廃棄損	19,717	-
事務所移転費用	-	1,314
特別損失合計	25,146	3,250
税引前中間純損失(△)	△169,888	△259,603
法人税、住民税及び事業税	9,180	8,791
法人税等調整額	43,694	△126,680
法人税等合計	52,874	△117,889
中間純損失(△)	△222,762	△141,714

## (3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純損失(△)	△169,888	△259,603
減価償却費	199,395	206,150
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,200	△1,200
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△30,033	△10,507
賞与引当金の増減額(△は減少)	△64,250	66,700
受取利息及び受取配当金	△30,079	△26,254
支払利息	239	411
保険解約損益(△は益)	10,001	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△175,097	-
固定資産除却損	14,033	2,152
事務所移転費用	-	1,314
棚卸資産廃棄損	19,717	-
売上債権の増減額(△は増加)	736,172	450,493
棚卸資産の増減額(△は増加)	△44,409	△153,146
仕入債務の増減額(△は減少)	△146,181	△25,261
未収消費税等の増減額(△は増加)	△14,470	57,042
未払消費税等の増減額(△は減少)	△77,728	-
預り敷金及び保証金の増減額(△は減少)	△7,585	△3,697
その他	△85,014	△59,816
小計	133,619	244,776
利息及び配当金の受取額	30,079	26,254
利息の支払額	△239	△411
法人税等の還付額	-	22,567
法人税等の支払額	△54,786	△10,608
営業活動によるキャッシュ・フロー	108,673	282,579
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△85,467	△201,792
無形固定資産の取得による支出	△61,837	△8,756
投資有価証券の取得による支出	△2,183	△2,061
投資有価証券の売却による収入	229,834	-
保険積立金の積立による支出	△9,596	△15,598
保険積立金の解約による収入	32,162	11,779
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△24,845	△8,749
投資活動によるキャッシュ・フロー	78,066	△225,179
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の処分による収入	11	-
自己株式の取得による支出	△9	△37
配当金の支払額	△103,779	△103,310
リース債務の返済による支出	△529	△529
財務活動によるキャッシュ・フロー	△104,307	△103,877
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	82,432	△46,478
現金及び現金同等物の期首残高	3,879,325	3,664,647
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,961,757	3,618,168

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額	中間損益 計算書 計上額 (注)
	医薬事業	ヘルスケア事業	グローバル事業	不動産賃貸業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	1,625,652	1,074,671	831,909	86,155	3,618,388	3,618,388	—	3,618,388
計	1,625,652	1,074,671	831,909	86,155	3,618,388	3,618,388	—	3,618,388
セグメント利益又は 損失(△)	△475,494	95,630	23,396	28,088	△328,378	△328,378	—	△328,378

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

II 当中間会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額	中間損益 計算書 計上額 (注)
	医薬事業	ヘルスケア事業	グローバル事業	不動産賃貸業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	1,553,185	1,263,192	905,203	89,418	3,811,000	3,811,000	—	3,811,000
計	1,553,185	1,263,192	905,203	89,418	3,811,000	3,811,000	—	3,811,000
セグメント利益又は 損失(△)	△644,309	230,289	106,293	31,044	△276,681	△276,681	—	△276,681

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計額は、中間損益計算書の営業損失(△)と一致しております。